



# のアンインストールCisco Container Platform

この章は、次の項で構成されています。

- [のアンインストール Cisco Container Platform \(1 ページ\)](#)

## のアンインストール Cisco Container Platform

Cisco Container Platform をアンインストールすると、関連付けられたコンテナとサービスがすべて削除されます。この Cisco Container Platform インスタンスでのテナント クラスタの作成や管理はできなくなります。

- ステップ 1** Cisco Container Platform Web インターフェイスを開き、VIP アドレスを使用してコントロールプレーン クラスタにログインし、Cisco Container Platform インスタンスに属するすべての Kubernetes テナント クラスタを削除します。
- Kubernetes クラスタの削除の詳細については、『*Cisco Container Platform User Guide*』を参照してください。
- ステップ 2** 次の手順に従って、コントロールプレーン VM とインストーラ ノード VM を削除します。
- vSphere Web クライアントで、VM を右クリックし、**[Power] > [Power off]** を選択し、確認のダイアログボックスで **[Yes]** をクリックします。
  - VM を右クリックし、**[Delete from Disk]** を選択します。
- ステップ 3** 次の手順に従って、コントロールプレーン クラスタのデータ ディスクを削除します。
- vSphere Web クライアントで、**[Home] > [Storage]** を選択します。
  - 左側のペインから、コントロールプレーン VM のインストールに使用したデータストアを選択します。インストーラ UI で変更していない限り、これはインストーラ VM のインポート先のデータストアと同じです。
  - デフォルト名を使用してコントロールプレーンをインストールした場合は、「**ccpcontrol**」というプレフィックスを持つフォルダ名を右クリックします。または、インストーラ UI で別の名前をコントロールプレーンに設定した場合は、その名前のフォルダ名を右クリックします。
  - [Delete File]** を選択します。

